

#5

現代を自在に旅するアンサンブル

Ensemble  
NOMAD

20世紀の作品を中心とし、同世代の作品から特に優れた作品を演奏するアンサンブルとして、1997年に結成された アンサンブル・ノマド。内外で注目されている気鋭の演奏家たちが刺激的な作品と演奏を求め集います。ギタリスト/指揮者でこのアンサンブルの音楽監督をつとめる佐藤紀雄がこの新しいアンサンブル結成を発想した最も大きなきっかけは、この数年の演奏活動での仲間との出会いです。高度な演奏技術と、演奏に対する真摯な姿勢が現代作品を難解でない音楽家として表現することに期待が集ります。曲目によってメンバーのほかにゲストを迎え柔軟に演奏に対応します。

ノマド=NOMAD=遊牧の民は、さまざまな色合いを持つ国、時代、音楽の旅を続けます。アンサンブル・ノマドは、東京オペラシティ文化財団の主催により東京オペラシティリサイタルホールで98年4月より年5回の定期演奏会を行います。

## 旅 開かれた世界へ

20世紀後半には、ウィーンやパリなどこれまで音楽の中心であったヨーロッパの都市でない地から、すぐれた個性を持った作曲家が現れました。それらの作品は、伝統の継承や、新しさの追求とは異なる次元で私たちに刺激し、また同時に世界の音楽を豊かにしています。

韓国の尹 伊泰、ヨンヒ・パーク、フィンランドのマグヌス・リンドベルイ、スペインのルイス・デ・パブロ、アメリカのチャールズ・ウェルネン、そして日本の武満徹の作品——アンサンブル・ノマド(旅する民)ならではのプログラムをお楽しみください。



## アンサンブル・ノマド 1998年度コンサートスケジュール

NO.	日時	主な曲目	チケット一般発売日
#1	1998年4月23日(木) 19:00	●ファーニホウ:オンステラ マグニチュード ほか	公開終了
#2	6月18日(木) 19:00	●フェルドマン:フルステン/バグ通りで私はハイネに出会った ほか	公開終了
#3	9月10日(木) 19:00	●ナカカワ:白鷺とアノのためのスタディーより ●近藤 謙:水影 ほか	公開終了
#4	12月3日(木) 19:00	●シエルシクーム ほか	発売中
#5	1999年2月18日(木) 19:00	●バークマン:ニュー・ムル ほか	10月17日(土)

会場はいずれも東京オペラシティリサイタルホール(東京都港区新保) 観客2分 東京オペラシティビル1F、全席自由 3,000円。

東京オペラシティ 友の会事務局 tel.03.5353.0799